

2

調査結果はどのように利用されるのですか？

小売物価統計調査の調査結果は、次のような形で利用されています。

消費者物価指数を作成するための基礎資料

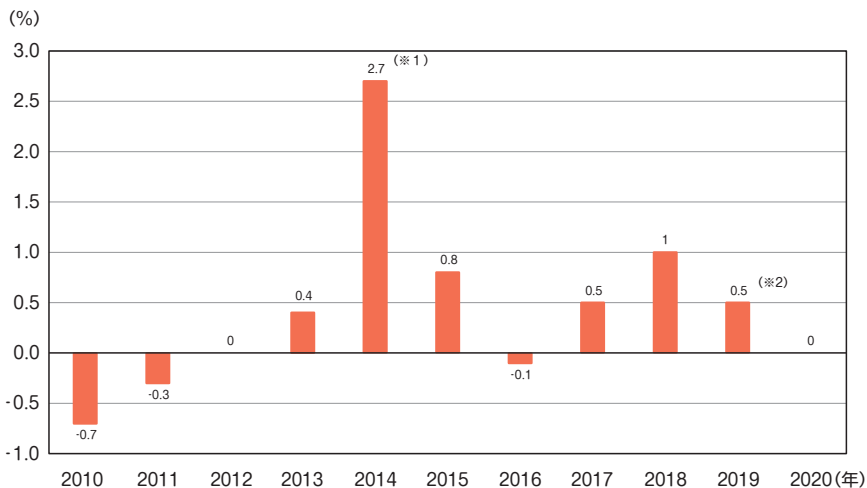
物価の動きを比率で表したものを物価指数といいます。物価指数は、物価の動きを主観的な感じ方ではなく、より客観的にわかりやすく、数値として表したものです。ちょうど、温度計が日々の暑さ寒さを測るように、物価指数は物価の動きを測る物差しの役目を果たしています。

そして、消費者物価指数は、世帯が購入する各種の商品やサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定するものであり、毎月、総務省統計局が公表しています。

消費者物価指数の主な利用例

- 日本銀行が金融政策を判断するための物価指標
- 年金等の給付見直しなど、社会福祉政策のための基礎資料

消費者物価指数（全国・総合）の前年比の推移



※1 消費税率が8%に引き上げ（2014年）
※2 消費税率が10%に引き上げ（2019年）

資料：「消費者物価指数年報」